

令和5年度事業計画書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

公益的機能を持つ森林の適切な管理や山村地域の振興に林業は重要な役割を果たしているなかで、本県においても主伐、再造林を軸とした循環型林業の取組みが進められるおり、林業事業体が抱える人手不足の問題は引き続き重要な課題となっている。

さて、当財団はこの人手不足を踏まえ、島根県内の林業労働力の確保・育成を目的とした助成事業を実施しており、第4期中期事業計画（令和3年～5年）の最終年度の取組みとなる。

令和5年度事業計画では、労働環境の改善を通じた定着率の向上や事業体が企画提案する担い手定着化への取組みを支援することに視点を置き、「人材育成」及び「労働安全」、「雇用改善」の三部門の事業を行う。

具体的には、労働安全管理事業や現場技能者育成事業の事業費の見直しを図り、林業事業体からの要望の多かった事業の活用につなげる。

また、林業事業体が企画提案する「企画活動支援」等、事業の活用につながるよう林業事業体に向けて事業説明会や事業取組みのフォローアップ等を実施していく。

令和5年度の事業予算は総額40,000千円で実施する事業は次のとおりである。

1. 人材育成

(1) 資格取得助成事業（予算1,500千円）

林業事業体等が雇用している現場技能者に対し、木材生産等の林業に必要な資格を計画的に取得させる場合、その林業事業体等を対象に必要な経費を助成する。

(2) 林業架線技術者養成事業（予算0千円）

林業架線作業技術者の養成講習会等は島根県立農林大学校に事業を引き継ぐ事とした。

2. 労働安全

(1) 労働安全管理事業（予算13,500千円）

①労働安全研修（予算500千円）

県内の林業事業体等に雇用される現場技能者に対し、労働災害の予防を目的とした現場作業を安全に遂行するための手順の習得や能力向上等の研修会を開催する林業事業体等を対象に必要な経費を助成する。

②労働安全巡回指導（予算400千円）

県内の林業事業体を対象に労働安全衛生に関する巡回指導を実施するために必要な経費を助成する。

③労働安全対策（予算12,650千円）

- ・安全装備品助成（予算 8,250 千円）

県内の林業事業体等に雇用される現場技術者に対し、労働災害の予防を目的とした林業労働のための安全装備品を支給する林業事業体等を対象に必要な経費を助成する。

- ・蜂アレルギー対策支援事業（予算 4,400 千円）

県内の林業事業体に雇用される現場技能者に対し、労働災害の予防を目的としたハチアレルギー対策（ハチ毒抗体検査及びアナフィラキシー補助治療剤処方）に取り組む林業事業体等を対象に必要な経費を助成する。

3. 雇用改善

- （1）就労条件整備事業（予算 14,400 千円）

林業事業体等が雇用した現場技能者の就労条件の改善をめざし、社会保険や退職金共済等に参加した場合、その林業事業体等を対象に事業主負担相当額を助成する。

- （2）現場技能者育成事業（予算 10,550 千円）

林業事業体等が雇用した現場技能者の資質向上につながる事業に対して、必要な経費を助成する。

- ①企画・活動支援（予算 6,000 千円）

現場技能者の仕事に対するモチベーション向上や現場技能者の資質向上につながる事業体独自の企画によるPR及び研修活動に要した経費の一部を助成する。

- ②リーダー育成支援（予算 1,800 千円）

現場技能者のうち、しまね林業士等の資格取得者に対し、特別に支給する手当の一部を助成する。

- ③労働災害補償拡充支援（予算 2,750 千円）

現場技能者が安心して働ける労働環境づくりのために、事業体が入る労働災害補償制度の上乗せ保険料の一部を助成する。